

令和3年度 しおさいセミナー

配信期間

令和3年11月1日～
令和3年12月31日

オンライン開催（オンデマンド配信）
（無料アプリ「Cisco Webex Meetings」を使用）

申込者限定配信

発達障害とリカバリー

リカバリーとは、単に直訳すれば「回復」を意味しますが、発達障害のある方にとって、リカバリーとはどういう意味を持つのでしょうか。職場に復帰できれば、症状が改善すれば、リカバリーといえるのでしょうか。

今回のセミナーでは、実際に当事者の方が様々な苦勞を抱えながらも、仲間と共に主体的な学びを通して、自分らしく生活できるように学んでこられた経験・リカバリーストーリーをお聞きします。また当事者のリカバリーを支えるための支援体制について、「生涯学習活動」や「ピアサポート」をキーワードに学び、「リカバリーとは何か」「リカバリーを支えるために何が必要か」について考えていきたいと思えます。

プログラム

講演「ピアサポートとリカバリー」

（約40分）講師 田中 悟郎 氏
（長崎大学医学部保健学科教授）

体験談・対談「リカバリーストーリーについて」

（約100分）体験談 富永 遼子 氏
（太陽工房、ピアサポーター）

体験談 杉本 哲文 氏
（合同会社one's will、ピアサポーター）

対談 田中氏・富永氏・杉本氏

講師紹介

田中 悟郎（たなか ごろう）

長崎大学医学部保健学科教授 作業療法士。
長崎大学において、学生の指導に携わる傍ら、発達障害者・精神障害者に関する研究に従事。
近年は、平成30年6月より文部科学省「学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業」採択事業「障害者の生涯学習活動への地域包括的支援」においてプロジェクトリーダーとして事業を推進。障害者の生涯学習プログラムの開発や関係機関との連携の在り方等について全国に発信している。

報告者 紹介

富永 遼子（とみなが りょうこ）
杉本 哲文（すぎもと てつふみ）

上記の文部科学省の実践研究事業にピアサポーターとして参加。ひきこもり状態にある人や離島在住の障害者のための遠隔教材の開発に携わるとともに、研究成果報告のフォーラム等での講演活動も積極的に行っている。発達・精神障害者当事者主体のボランティアグループである「ピアサポートみなと」において運営委員として活躍している。

対象

- ・発達障害のある方々やその家族
- ・発達障害児・者の支援者（行政・福祉・医療・教育・就労等）及びその他興味のある方

申込方法

- ・パソコン、スマートフォン・携帯電話、タブレットのいずれかでお申込ください。
詳しくは裏面をご参照ください。

主催：長崎県・長崎県発達障害者支援センターしおさい

令和3年度しおさいセミナー 参加申し込み

下記のいずれかの方法によりお申し込みください。
パソコン、スマートフォン・携帯電話、タブレットのみの受付となります。

パソコン

下記URLをクリックしていただくと参加申込フォームが表示されます。
必要事項を明記していただき、申し込んでください。

URL <http://eap.pref.nagasaki.lg.jp/kv2/?42000u00005054dHi>

スマートフォン・携帯電話 タブレット

右記QRコードを読み込むと、参加申込フォームが表示されます。
必要事項を明記していただき、申し込んでください。



QRコード

配信スケジュール

- ・ 10月1日(金)～10月31日(日)申込分 11月1日(月)15時配信開始
- ・ 11月1日(月)～11月30日(火)申込分 12月1日(水)15時配信開始

配信終了：12月31日(金) いずれの申込分も同じとなります。

申込者には、配信開始日時に関覧用URL及びパスワードをメールにてお送りいたします。

申込者の個人情報、本事業の運営に係る目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。
申込者の方には各配信開始日に覧用URL及びパスワードをメールにてお送りいたします。

配信開始日中にメールが届かない場合は、お手数ですが当所までご連絡ください。

URLの転載や譲渡、録音・録画は禁止致します。また、オープンスペース等での不特定多数への覧提供は禁止致します。

お問い合わせ

長崎県発達障害者支援センターしおさい

0957 - 22 - 1802 (9:00～17:00まで) Eメール jh-c@coffee.ocn.ne.jp